

薄毛の対策(育毛)には、エプソムソルト(硫酸マグネシウム)が有効。髪や頭皮に対する塩化物イオンの影響を受けなくて済む。

海水中のイオン濃度

(データは『地球の水圏』より)

成分	濃度(g/kg)	重量百分率(%)
Cl ⁻	19.35	55.07
Na ⁺	10.76	30.62
SO ₄ ²⁻	2.71	7.72
Mg ²⁺	1.29	3.68
Ca ²⁺	0.41	1.17
K ⁺	0.39	1.10

原子量(or式量)

濃度 × 100 / 原子量

Cl⁻ = 35.453 54.58 (24.3個)

Na⁺ = 22.990 46.80 (20.8個)

SO₄²⁻ = 120.370 2.25 (1個)

Mg²⁺ = 24.305 5.31 (2.4個)

他のイオンに比べると、硫酸イオンやマグネシウムイオンの数は少ない。

薄毛の女性も増えている



育毛のためのエネルギー産生が可能になる



エプソムソルト(硫酸マグネシウム)の使い方は、色々と工夫することができる

海水中の各種イオンの存在イメージ

$$\text{Mg} : \text{MgSO}_4 \cdot 7\text{H}_2\text{O} = 24.305 : 246.47 = 1.29 : 13.08 (\text{g/L})$$



【育毛のための溶液の濃度】

濃度を海水中のMg濃度に合わせるなら、1リットルの水に、硫酸マグネシウム(7水和物)を、約13グラム投入する計算になる。

入浴剤として使う場合よりも濃く作ることになるため、洗髪する数十分前に頭皮に振りかけて擦り込み、洗髪時に洗い流す。



この組み合わせで析出すれば、硫酸マグネシウム(エプソムソルト)天然では主に7水和物となる。MgSO₄·7H₂O

この組み合わせで析出すれば、塩化マグネシウム(にがり)天然では主に6水和物となる。MgCl₂·6H₂O

